



WATCH STAND

葡萄空



KOUSYOU HITACHI INC.

インテリアとして単体で存在感を放つ腕時計掛け。
腕時計を掛ければ、さらにインテリアとしての存在感が増し、
掛けられた腕時計の品格も増す。



腕時計を飾っておきたい人や、服装やシーンに合わせて身に着ける時計を使い分ける人のために。
部屋の片隅に花瓶を置き、花をいける感覚でそっと置くことができるインテリア。

無着色故に、

経年劣化が味わい深さへと。

傷が歴史へと。

腕時計と共に世代を超えて引き継ぐことのできる一品。

木か？石か？革か？



太古と現世のような、

骨と肉のような、

全く異質な空気を放つ二体。

いずれも、
樹齢千五百年を超える、
台湾楠の一部分。

根元と幹である。

樹齡が千年を超えたころ、
綺麗に出始めるといわれている台湾楠の葡萄杓。

鮮やかで深みのある色味。
その奥に浮かび上がる独特の玉模様。

幹



まるで血管のように張り巡らされた木目。
遥か昔から存在してきた証のような穴や割れ。

人の手では宿すことのできない神秘的な美しさを放つ。

根元



文明と共に進化し続けてきた時を刻む道具

人間の美意識、知力、技術力の結晶体である腕時計。



ヒトでは刻むことのできない千五百年という歳月が創り出した「自然美」が



腕時計を包み込み、共に輝く。

機能的な美しさと装飾された美しさを併せ持つ腕時計。



その圧倒的な存在感を綺麗な箱に閉じ込めておくのではなく、
花瓶に花を生けるがごとく、生身で飾る。



EXPLANATION

樹齢1500年の台湾楠



鉄製土台

鍛冶屋による火造り鍛造。
質感を生かした蜜蝋仕上げ。

月桂樹

地中海原産のクスノキ科の常緑高木。
花言葉は「栄光」「勝利」「栄誉」。
古代ギリシャでは太陽神アポロンの木とされ、月桂樹の小枝で作った冠を勝者や英雄に授け讃える習慣があったことも広く知られている。
木材としての評価も高く、淡褐色から赤褐色の美しい木目は高級家具や格式高い建築に使用されている。

DESIGNER INTRODUCTION



PROFILE

代表取締役 / 棟梁

中島 雅生

級建築士・宮大工棟梁

大学卒業後、地元茨城県にて大工となり、
一般住宅や茶室などの数寄屋建築及び社寺建築の仕事に従事。
その後、最高峰の技術を習得すべく、京都の中村外二工務店に職人として入社。
中村外二工務店は伊勢神宮茶室をはじめ、
国内のみならず海外にも多くの茶室を手掛けてきた数寄屋建築の名門です。
その後、京都にて独立し、京都の（株）北村誠工務店に常用で出入り。
北村誠工務店は六代続く社寺建築の名門で、
主に鹿苑寺（金閣寺）、慈照寺（銀閣寺）、相国寺、北野天満宮などに出入りしている工務店です。
2018年、株式会社 工匠常陸 を茨城県土浦市に設立。

幹 限定100個



¥ 132,000-
(税込み)

根元 限定50個



¥ 165,000-
(税込み)



株式会社 工匠常陸



<https://kousyohitachi.com/>



info@kousyoh-hitachi.com



茨城県土浦市東並木町3448番地



029-869-8915